

❄️ 2020ふゆトピア・フェア in とまこまい

ふゆトピアシンポジウム

入場無料
事前申込
必要

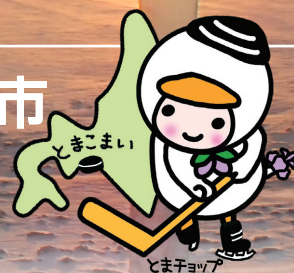
令和という新しい時代に向けて、
積雪寒冷地で暮らす人々の工夫やコミュニティ形成の
大切さ、雪国の魅力を「氷都・苫小牧」で考えます。

と き

2020. 1/23 木
14時~17時 (受付・開場 12時30分)

ところ

北海道 苫小牧市
苫小牧市民会館
大ホール (旭町3丁目2-2)



プログラム

12:30 開場
14:00~14:15 開会 主催者挨拶
14:15~15:15 基調講演
「雪で創る」

CREATIVE OFFICE CUE 鈴井 貴之氏

15:15~15:30 休憩
15:30~17:00 パネルディスカッション

「未来に向けて雪と共存する”まちづくり”を考える」

コーディネーター

尾関 俊浩氏 (北海道教育大学 札幌校 教授)

パネリスト

青木 秀一氏 (国土交通省北海道開発局建設部道路維持課道路防災対策官)

西 大志氏 (苫前町まちづくり企画代表/克雪体制づくりアドバイザー)

松尾 優子氏 (苫小牧工業高等専門学校准教授)

松村 博文氏 (北海道立総合研究機構北方建築総合研究所副所長)

17:00 閉会

基調講演は、北海道を中心に、
タレント・映画監督・放送作家と
多彩にご活躍中の、皆様ご存じ
ミスターこと 鈴井 貴之さんです!



© CREATIVE OFFICE CUE

お
申
込
み

Eメールでお申込みの場合、①氏名、②会社名(市民の方は不要)、③電話番号、④メールアドレス
をメール本文に記入し、下記「お問合せ」先のメールアドレス(二次元バーコードが使えます)までお送りください。
(裏面のお申込み欄かホームページからダウンロードできる申込書を使い、EメールまたはFAXでのお申込みも可能です)
※当日参加も可能ですが、定員に達しお断りする場合がございますので、お早めの事前申し込みをお願いいたします。
※ご記入いただいた個人情報は、シンポジウムを円滑に行うためのものであり、それ以外の目的、または第三者への
提供はいたしません。

【お
問
合
せ】

2020ふゆトピア・フェアinとまこまい 実行委員会事務局 (国土交通省 北海道開発局 開発監理部 開発調整課内)

☎ 011-709-2311 (内線:5479) ✉ fuyu2020s@legacy-web.sakura.ne.jp

[ホームページ] <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/splaat000001mu83.html>

ふゆトピア・フェア 検索

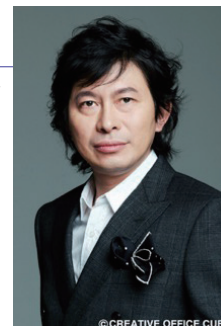
[ア プ リ] Domingo(ドミンゴ) <運営会社: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社>



Domingo
地域密着型! 情報アプリ「ドミンゴ」

ふゆトピアを
スマホで
チェック!

鈴木 貴之 氏 [CREATIVE OFFICE CUE]



北海道赤平市生まれ。大学在籍中に演劇の世界に入り、1990年に劇団「OOPARTS」を結成。「OOPARTS」解散後は、タレント・構成作家としてHTB「水曜どうでしょう」などの数々の番組の企画・出演に携わる。2001年より映画監督としても活動を開始。現在までに4作のメガホン執る。2010年には「OOPARTS」を鈴木自身のプロジェクトとして再始動させ、2019年までに5作の舞台公演を上演し、舞台という表現の枠にとらわれない作品を生み出している。2011年、出身地の赤平市に購入した山林にアトリエ兼自宅を建て、自らチェーンソーを持ち、森を整備したり、冬には薪ストーブで暖をとるなど「森の生活」を始める。2015年にはテレビ東京系「ドラマ24『不便な便利屋』」で自身初の連続ドラマ脚本・監督を務める他、作家としても活動。2018年にはその生まれ故郷の空知の魅力を道内外で発信する「そらち応援大使」に就任。2019年公開のせたな町を舞台とした映画『そらのレストラン』では友情出演として、癖のある役場の職員を好演した。

基調講演

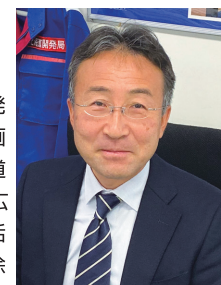
コーディネーター 尾関 俊浩 氏 [北海道教育大学 札幌校 教授]



北海道教育大学札幌校の物理学教授。北海道出身。北海道大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程修了。博士(理学)。雪氷(せっぴょう)物理学が専門で、北大低温科学研究所で雪や雪崩の研究、同工学研究科で着雪の研究に従事し、現在も雪害科学の研究を行う。また雪や氷を使った理科教材の研究にも取り組んでいる。第52次日本南極地域観測隊隊員。近年は北極海での観測にも参加している。

著書
『積雪観測ガイドブック』
『山岳雪崩大全』
最新刊『雪崩教本』など

パネリスト 青木 秀一 氏 [国土交通省 北海道開発局 建設部道路維持課 道路防災対策官]



1987年北海道開発局入局。2015年札幌開発建設部道路計画課長、2017年建設部道路計画課課長補佐を経て、2019年より現職。北海道内直轄国道の雪害行政に携わる。産学官民が広く連携し除雪現場の省力化に関する様々な活動を行う場である「i-Snow」の活動を進め、除雪現場の生産性・安全性を向上させ、人口減少下でも、人とモノの交流・対流を活性化できる産業構造、経済活動を維持・発展を図る。

パネルディスカッション

パネリスト 西 大志 氏 [苫前町まちづくり 企画代表 克雪体制づくり アドバイザー]



苫前町生まれ。家業の小売業を継ぐため、高校、専門学校と進学で苫前町を離れる。20歳でUターンし、地元の商工会青年部長時代から地域の子供たちへの体験事業やまちづくりに携わる。「苫前町まちづくり企画」を立ち上げ、流雪溝投雪ボランティア事業などを展開し、シーニックバイウェイ北海道萌える天北オロロンルート代表も務める。

パネリスト 松尾 優子 氏 [苫小牧工業 高等専門学校 准教授]



北海道大学工学研究科社会人博士課程修了。修士課程修了後、札幌市(土木職)などを経て2011年より現職。苫小牧の水産資源である「マツカワカレイ」の活輸送における輸送条件の最適化の検討や北海道水産物の輸出に関する調査研究を行っている。

パネリスト 松村 博文 氏 [北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 副所長]



北海道大学工学院博士後期課程修了。中心市街地の再生や、農村集落の維持再編、ニュータウンの再生、安全安心まちづくり、住民組織による地域運営など、道内の地域づくりについて実践的研究を実施している。人口減少、超高齢社会ならではの地域課題と強みを明確化し、その地域でのオリジナルな施策立案を支援している。



苫小牧市民会館 大ホール
(〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目2番2号)
JR苫小牧駅から 徒歩15分 (JR苫小牧駅からのシャトルバスをご利用ください)
新千歳空港から [JR]特急15分・普通23分 [バス]40分

お申込み

下欄に必要事項をご記入の上、下記のメールアドレスまたはFAX番号までお送りください。(申込書は、ホームページからもダウンロードできます)

[E-mail] fuyu2020s@legacy-web.sakura.ne.jp [FAX] 011-272-0881

①氏名(ふりがな)	②会社名(苫小牧市民は不要)	③電話番号	④メールアドレス